

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	心臓血管外科術前の腎機能の過大評価に影響する因子の検討
研究責任者	薬剤科 西村 文宏
本研究の目的・意義	<b>【目的】</b> 腎機能の過大評価は、腎排泄型薬剤の血中濃度上昇による有害事象の危険性が報告されている。一般的に腎機能の評価に用いられている血清クレアチニンは筋肉量、年齢、タンパク質摂取量など腎機能以外の要因に影響されることが知られている。したがって、血清クレアチニンから算出された推定糸球体濾過量(GFR)は筋肉量の少ない患者での真のGFRを過大評価する危険性が示唆されている。シスタチンCは炎症、性別、年齢、筋肉量、人種の影響をほとんど受けないため、血清クレアチニンよりも優れたGFRマーカーとして知られている。そこで、本研究では、心臓血管外科手術前の腎機能評価として、血清クレアチニンならびにシスタチンCから算出した推定GFRを比較し、腎機能の過大評価に影響を与える因子について後方視的に検討する。
研究予定期間	委員会承認後～2023年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2019年6月～2022年10月に手術目的で心臓血管外科を受診し、血清シスタチンCと血清クレアチニンを同時に検査された患者さま  利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:西村 文宏(薬剤科)